

分 か る と 快 感 !

# Z会ナビ

算数

理科

▶ 歴史

地理

お 題

## 昔の人はどうやってニュースを知ったか？

「Z会ナビ」が  
Webサイト  
でも読めます!



Z会おとナビ新聞

検索

これまでの内容も掲載しています!

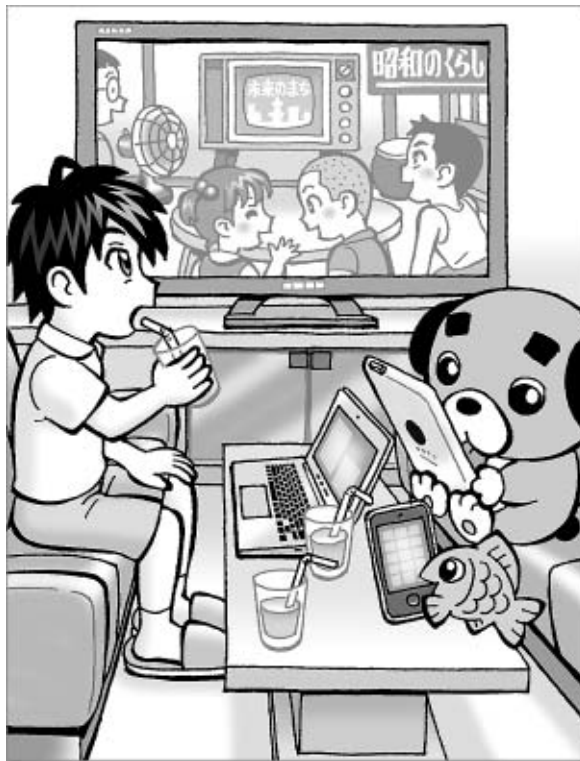
次の文章は、1955年ごろの東京の下町を舞台にしたあるテレビドラマの再放送を、高校生の美咲(18)と母の愛子(50)と一緒に見たときの会話です。下線部に関連して、家庭で情報を受け取る様子について、誤っているものを、下の①~③のうちから一つ選びなさい。

美咲 近所の家で買ったばかりのテレビを見るために、子どもたちが大勢でおしかける話とか、電話を隣の家で借りている話には、びっくりしちゃった。

愛子 電話の話は、私が子どものころにもまだ当たり前だったのよ。それよりも、戦争のときの出来事が、ついこの間の経験として日常会話の中に出てきているのが印象的だったわ。戦争はひとひとの生活に大変な影響を与えていたのね。

- ① 1945年8月15日、ラジオから流れる天皇陛下の声により、日本の降伏が国民に伝えられた。
- ② 東京オリンピックはテレビ放送されたが、テレビがある家庭は1割に満たなかった。
- ③ 1990年代にはパソコンが急激に普及し、家庭における通信や情報収集にも用いられるようになった。

今回は、太平洋戦争後の日本の話です。2人が見たテレビドラマを見ることはできませんが、1950~60年代ごろの様子は、「となりのトトロ」「ALWAYS 三丁目の夕日」などの映画の舞台という、わかりやすいでしょうか。



イラスト：瑞木匠

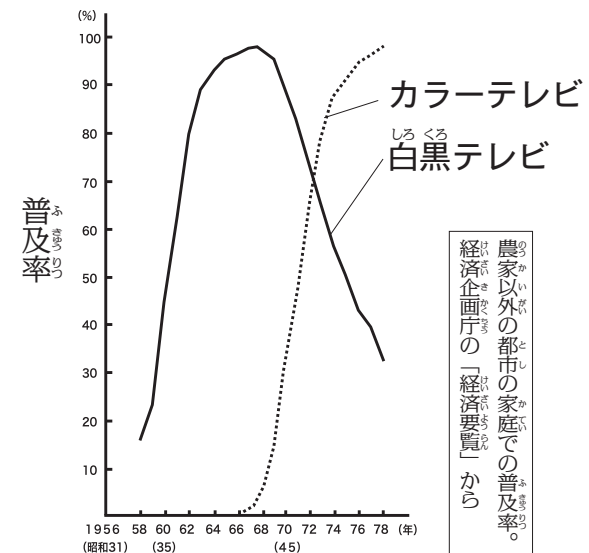
## 技術や道具と生活の関係

### ラジオからテレビ、パソコンへ

大正時代の終わりの1925年に始まったラジオ放送は、音楽・演芸・スポーツ中継が流されるなど娯楽の中心となっただけでなく、太平洋戦争の戦果を伝えたり、日本の降伏を伝えたりと、家庭での非常に重要な情報源でした。

それが変化したのは終戦後のこと。「電化元年」と呼ばれた1953年以降、白黒テレビ、洗濯機、冷蔵庫を中心とした家電製品が急速に普及

しました。東京オリンピックが開催されたのは1964年。下の図を見ると、テレビがかなり普及していたことがわかります。当時はまだ白黒テレビだったのですね。



農家以外の都市の家庭での普及率。経済企画庁の「経済要覧」から

1990年代以降、家庭へのパソコンの普及が進み、簡単に多くの情報を得られるようになっただけでなく、自分から情報を発信できるようになりました。スマートフォンを使う人も増えている今、これまでとは違った、情報との接し方が必要となってきています。【Z会・河原井彩】

### ！ 今回の教訓

技術や道具の進歩により、私たちの生活の様子は、数十年の間に大きく変化してきました。



河原井彩さん 2007年にZ会入社。大学受験用の日本史、政治・経済の教材編集を経て、現在は6~8歳向けデジタル通信教育「デジタルZ」を担当。新潟県生まれの埼玉県育ち。